

カナエール 夢スピーチコンテスト横浜 開催

～児童養護施設等を退所した若者が、520人の観客の前で夢を語ります～

親を頼れない若者たちの夢を「資金」と「意欲」の両面からサポートする
奨学金支援プログラム“カナエール”を開催します
自分の夢に真剣に向き合う若者たちを、ぜひ応援しにきてください！



カナエール夢スピーチコンテスト横浜



■日時 平成28年6月18日(土)
午後1時30分から午後4時30分まで

■場所 神奈川公会堂

〒221-0821 横浜市神奈川区富家町1-3
JR京浜東北線・横浜線「東神奈川駅」から徒歩4分
京急本線「仲木戸駅」から徒歩4分
東急東横線「東白楽駅」から徒歩5分

詳しくは裏面参照

1. 児童養護施設等を退所した若者たちの現状

児童養護施設等を退所した若者が大学や専門学校等へ進学し卒業するには、様々な「壁」があります。経済的に頼れる親のいない若者たちは、学費と生活費を全て自分で用意しなければなりません。働きながら学び続ける生活に心身ともに疲れ切ってしまうのです。

2. 横浜版カナエールとは？

児童養護施設等を退所した若者の大学や専門学校等への進学を応援する、奨学金支援プログラムです。奨学生1人と社会人ボランティア3名がチームとなり、約3か月かけてスピーチを作り上げ、520名という大勢の観客の前でスピーチをします。スピーチコンテスト後も、大学等を卒業するまで継続して奨学生のサポートを行います。

児童養護施設等退所者向けアフターケア事業における奨学金支援事業として、平成26年度から横浜市が全国の自治体に先駆けて取り組み、今年で第3回目の実施となります。今年度は、8名の奨学生がスピーチを行う予定です。プログラムの運営は、横浜市アフターケア事業の受託法人であるNPO法人ブリッジフォースマイルが主体となって実施します。

3. 奨学金の原資は？

横浜版カナエール出場者には「横浜市社会福祉基金」を原資とした奨学金〔一時金及び毎月の生活資金〕を支給します。「横浜市社会福祉基金」は、「横浜の社会福祉の充実に役立ててほしい」という、市民の方のお気持ちによる遺贈から生まれた基金で、横浜市の社会福祉向上のために使われています。

なお、当日は入場料5,000円がかかりますが、これはチームでの活動費やコンテストの運営費等に使われます。チケットの購入は、カナエール公式HP <http://www.canayell.jp/contest/>を御覧ください。事前購入に御協力をお願いします。(裏面あり)

取材を希望される方は、事前にブリッジフォースマイルにお問い合わせください。

NPO法人ブリッジフォースマイル 担当：米澤 080-4815-9422 myonezawa@b4s.jp

児童養護施設等退所者が乗り越えなければならない「壁」

自立

18歳の壁

- 児童養護施設等に入所する子どもたちは、18歳で高校を卒業すると同時に、施設を出て、自力で生活しなければなりません。

進学率

20%の壁

- 施設等を退所した子どもたちの大半は、家族からの経済的援助がありません。学費や生活費を自分で賄わなければならない、進学の大きな壁となっています。
※全国平均進学率 70%

アルバイト

120時間の壁

- 学費と生活費を得るため、月120時間のアルバイトが必要になります。学ぶため、生活するためにはアルバイトをしなければなりません。

中退率

30%の壁

- 学業とアルバイトの両立が難しく、結果、進学しても中退してしまう割合が30%と、全国平均の3倍になっています。経済的負担が子どもたちを苦しめています。

児童養護施設等退所者のうち、
大学や専門学校等へ進学後、無事に卒業する人… **14%**



児童養護施設等を退所し進学する若者たちの
「夢」をサポートします！



学費

生活相談

生活費

意欲

お問合せ先

こども青少年局こども家庭課児童施設担当課長 岩田 聡 Tel 045-671-2359